

WRC-19議題一覧(SG1関係)

WRC-19 議題		概要	関連決議	責任グループ	関連グループ ※()付は interested group
議題 1.7	短期ミッションの非静止軌道衛星のための宇宙運用業務の適応要件の検討	以下の ITU-R 研究の結果を検討し必要な措置を講じるもの。 1. 第 1.23 号を考慮し、数が増大しつつある短時間任務の非 GSO 衛星のための宇宙運用業務におけるテレメトリ及び追跡管制のスペクトル需要の研究 2. 宇宙運用業務のための1GHz以下の周波数帯域における既存の分配の妥当性の評価 3. 宇宙運用業務への現行の分配の研究の結果、要求条件が満足できないことが示された場合、150.05-174 MHz 帯及び 400.15-420 MHz 帯で宇宙運用業務への新規分配の可能性あるいは現行の分配の格上げの可能性を検討するため、帯域内及び隣接帯域での共用及び両立性研究及び既存業務を保護するための軽減技術の研究	Res. COM6/16 Res. COM6/19	WP7B	WP 4A WP 4C WP 5A WP 5B WP 5C WP 6A WP 7C WP 7D (WP 1A) (WP 3M) (WP 4B)
議題 1.8	GMDSS の近代化および新たな衛星導入支援のための規制措置の検討	1. ITU無線通信部門の研究結果を考慮し、適宜、GMDSS近代化を支援する必要な措置を執るもの。 2. 有害な混信から隣接周波数帯も含めた全ての既存業務を保護することを確保しつつ、可能であれば、ITU-R の研究を基にした規定条項、及び、IMO の活動を考慮しながら、分配済みの MSS の検討を含めた GMDSS として追加される衛星システムの導入に関連する規定条項を検討するもの。	Res. COM6/16 Res. 359	WP5B	WP 4C (in charge of developing studies and draft CPM text on resolves 2 and sending that to WP 5B) WP 7D (WP 1A) (WP 3M) (WP 5A)

<p>議題 1.9</p>	<p>① 全世界的な海上遭難・安全システム(GMDSS)および船舶自動識別装置(AIS)の保護のための156-162.05 MHz帯における海上無線装置の規制措置の検討</p>	<p>以下のITU-Rの研究結果を検討し必要な措置を講じるもの。  1. 156-162.05 MHz帯で稼働する自律的海洋無線装置のスペクトルの必要性並びに技術的及び運用上の特性を決定するためWRC-19に間に合うよう必要な研究  2. 各種自律的海洋無線装置を分類するために必要な研究  3. ITU-R 要請事項1及び2の結果に基づき、GMDSS及びAISに無用な制約が課されることがないように、共用及び両立性の研究  4. ITU-R 要請事項1から3の結果及び既存の海洋技術に基づき、156-162.05 MHz帯において自律的海洋無線装置のため執りうる規制措置及び適切な周波数を決定するための研究</p>	<p>Res. COM6/16 Res. COM6/10</p>	<p>WP5B</p>	<p>WP 4C WP 5A WP 5C <b>(WP 1B)</b> (WP 3M)</p>
	<p>② 海上移動衛星業務への156.0125-157.4375MHz帯及び160.6125-162.0375MHz帯における新規周波数分配の検討</p>	<p>新しいVHFデータ交換システム(VDES)の衛星系を実現するため、海洋移動衛星業務(地球から宇宙及び宇宙から地球)への、望むらくは付録18号の156.0125-157.4375 MHz帯及び160.6125-162.0375 MHz帯における新しいスペクトル分配を含む無線通信規則への修正を行うもの。</p>	<p>Res. COM6/16 Res. 360</p>	<p>WP5B</p>	<p>WP 4C WP 5A WP 5C <b>(WP 1A)</b> (WP 3M)</p>
<p>議題 1.15</p>	<p>275GHz以上の周波数帯における陸上移動業務及び固定業務への周波数特定の検討</p>	<p>受動業務と能動業務との間の共用及び両立性並びにこれら業務のスペクトル需要に関するITU-Rの研究結果を考慮し、また第5.565号で特定された受動業務を保護しつつ、275-450 GHz帯で稼働する陸上移動及び固定業務アプリケーションのため主管庁が利用する特定を検討し適切な措置を講じるもの。</p>	<p>Res. COM6/16 Res. COM6/14</p>	<p><b>WP1A</b></p>	<p>WP 3J WP 3K WP 3M (invite ITU-R 3)  WP 5A WP 5C (invite ITU-R 1 and 2)</p>

					WP 7C WP 7D (developed technical and operational characteristics of passive systems )  (WP 4A) (WP 5D) (WP 6A)
議題 1.16	5150-5925MHz 帯における WAS/RLAN を含む WAS に関する規制措置の検討	以下の ITU-R の研究結果を検討し適切な措置を講じるもの。 1. 5GHz 帯における WAS/RLAN の技術的特性及び運用上の要求条件の研究 2. 5150-5350 MHz 帯、5350-5470 MHz 帯、5725-5850 MHz 帯及び 5850-5925 MHz 帯において、現在及び将来の利用法を含めた既存業務を保護しつつ、既存システムとの共用を容易にするための研究 3. 運用条件を含めた WAS/RLAN の屋外運用の可能性とともに、5150-5350 MHz 帯における WAS/RLAN アプリケーションと既存業務との共用及び両立性研究 4. WAS/RLAN アプリケーションと既存業務とのさらなる共用及び両立性研究	Res. COM6/16 Res. COM6/22	WP5A	WP 4A WP 4C WP 5B WP 5C WP 7C <b>(WP 1B)</b> (WP 3J) (WP 3K) (WP 3M) (WP 5D)
議題 9.1	⑥EV 用 WPT の研究	電気自動車のための無線電力送信 (WPT) の研究として以下を実施する。 1. 電気自動車の WPT の無線通信業務への影響の評価	Res. COM6/16 Res. COM6/15	<b>WP1B</b>	<b>WP 1A</b> WP 5B WP 6A

		2. 電気自動車の WPT からの無線通信業務への影響を最小化するような調和のとれた適切な周波数範囲の研究			
⑦アップリンク送信の実施を認可済端末に制限するための追加手法の必要性及び領土内の無認可地球局端末の管理のための手法の研究	以下の研究を実施するもの。 1. 端末からのアップリンク送信を、第 18.1 号に準拠して認可されている端末からのものに制限するための追加措置が必要かどうか。 2. ITU-R 決議第 64(RA-15)に従い、地球局端末の自国内における無許可運用を主管庁が管理する際、国内スペクトル管理プログラムの手引きとして、それを支援できる可能性のある手法	Res. COM6/16 Res. COM6/15	WP1B	WP 1C WP 4A	
⑧マシンタイプコミュニケーションの導入のための周波数協調を含む、無線ネットワーク及びシステムの技術的・運用的側面及び周波数要件の研究	勧告、報告及び／又はハンドブックを必要に応じ作成し、無線通信部門 (ITU-R) の所掌の中で適切な措置を講じるため、無線通信網及びシステムの技術的及び運用上の事項並びに狭帯域及び広帯域機器間通信インフラの実現を支えるための調和したスペクトルの利用を含むスペクトル需要の研究を実施するもの。	Res. COM6/16 Res. COM6/15	WP5D	WP 1B WP 5A	